

大阪市で起こる自然災害について



《地震編》

日本は地震大国と言われるほど非常に多く地震が発生します。
大阪市に大きな被害をもたらす地震について知っておきましょう。

①上町断層地震

上町断層地震とは？

阿倍野区と西成区の界には上町断層があり、この断層がズレたときに発生する地震が上町断層地震です。

この地震で震度6強の揺れが想定され、激しい縦揺れが約数十秒間続きます。



②南海トラフを震源とした地震

南海トラフ地震とは？
この地震は90年～150年の周期で発生しており、東海・東南海・南海地震が同時に発生したときには、西成区では震度6弱の揺れが想定されており、大きな横揺れが約3分程度続きます。

この地震の最大の特徴は津波が発生する可能性があり、発生した場合は西成区の67%が浸水想定です。※津波の浸水想定は裏面のマップに記載されています

地震による揺れと被害

震度5弱	大半の人が、恐怖を覚え、物につかまないと感じる ・棚にある物が落ちることがある
震度5強	物につかまないと歩くことが難しい ・固定していない家具が倒れることがある
震度6弱	立っていることが困難になる ・壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある
震度6強	はなないと動くことができない、飛ばされることもある ・耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが多くなる
震度7	耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがある ・耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では、倒れるものが多くなる



大きな地震が発生したら冷静に対応するのは難しいです。
地震が起きたときも「あわてず、落ち着いて」行動するために行動パターンを覚えましょう。

命を守る

- ◎落ち着いて身を守る
- ◎ドアを開けて逃げ道をつくる

家族を守る

- ◎家族の安全を確認
- ◎火元を確認
- ◎足を怪我しないため、靴・スリッパを履く
- ◎必要な物を手元に置き、余震に注意する！

避難準備

- ◎電気のブレーカーを切る・ガスの栓を閉める
- ◎家が倒壊する恐れがあれば避難場所に避難する

地震発生 津波発生

1～5分

5～10分

津波が発生した場合の行動



津波の特徴

速くて力が大きい



繰り返しやってくる



津波は川をさかのぼる



引き波があることは限らない



大阪市への津波到達予想時間は約110分です
落ち着いて行動しましょう！

津波から身を守る

- ◎地震の揺れの程度で自己判断しない！
- ◎海岸や河川から離れる！
- ◎避難に車は使わない！
- ◎「より早く」、「より高く」逃げましょう！

大阪市への津波到達予想時間は約110分です
落ち着いて行動しましょう！

大阪市で起こる自然災害について

《風水害編》

大きな被害をもたらす台風や集中豪雨

台風は、7月から10月にかけて日本に接近・上陸するものが多く、強い風とともに広い範囲で長時間にわたって大雨を降らせます。



普段から備えておく

- ◎自分の住んでいる場所がどの程度浸水するおそれがあるのか把握しましょう
- ◎周りより低い場所など危険個所を把握しましょう
- ◎避難する場所を事前に決めておき、避難ルートを確認しておきましょう

西成区ホームページにマップなどの防災情報をご覧いただけます。



ホームページ やさしいほんご

風と雨の強さ

風の強さと想定される被害

平均風速(m/秒) 予報用語	想定される被害
10以上～15未満 やや強い風	傘がさせない
15以上～20未満 強い風	風に向かって歩くことができない
20以上～25未満 非常に強い風	車の運転を続けるのは危険な状態となる
25以上～30未満 非常に強い風	樹木が倒れ始める 瓦が飛び始める
30以上～ 猛烈な風	屋根が飛ばされるなど、木造住宅が壊れ始める

雨の強さと想定される被害

I時間雨量(mm) 予報用語	想定される被害
10以上～20未満 やや強い雨	側溝などから水があふれることがある
20以上～30未満 強い雨	マンホールから水があふれることがある
30以上～50未満 非常に強い雨	地下街に雨水が流れ込むことがある
50以上～80未満 非常に激しい雨	大規模な災害が発生する
80以上～ 猛烈な雨	それが強い

水害時の避難情報の伝え方

警戒レベルで避難のタイミングをお伝えします

警戒レベル	災害発生
大阪市が発令	すでに災害が発生している状況 命を守るために最善の行動をとる
警戒レベル4	全員避難！ 速やかに避難する
警戒レベル3	高齢者等避難！ その他の人は避難準備
警戒レベル2	避難行動の確認 避難に備え、ハザードマップ等により自らの避難行動を確認する
警戒レベル1	心構えを高める 災害への心構えを高める

※いつでも避難できるよう事前に準備をしておく

災害に対して備えておきましょう

◎非常持ち出し品

基本品目 ※大人2人分の目安

◆非常持ち出し袋	1個	◆乾パン(110g)	2個
◆飲料水(500ml)	6本	◆懐中電灯	2個
◆携帯ラジオ	1台	◆ライター	2個
◆ナイフ	1本	◆軍手	2組
◆ロープ(5m～)	1本	◆ブランケット	2枚
◆携帶用トイレ	2枚～	◆タオル	4枚～
◆ポリ袋	10枚	◆トイレットペーパー	1ロール
◆ウェットティッシュ	2個	◆生理用品	適当量
◆ガムテープ	1個	◆マジック(油性)	1本
◆レジャーシート	1枚	◆救急袋※	1枚

※救急袋の中身 体温計 マスク(適当量) 消毒液(1本)

脱脂綿(適当量) ガーゼ(2枚) 絆創膏(1箱) 包帯(2巻)

三角巾(2枚) 常備薬・持病薬 etc...

個人や家庭の事情にあわせ備えを検討するもの

必需品・貴重品

◆車や家の鍵

◆眼鏡・コンタクト

以下コピーで準備

◆免許証

◆パスポート

◆健康保険証

◆預金通帳

赤ちゃん用品

◆粉ミルク

◆哺乳瓶

◆紙おむつ

◆離乳食

◆ベビーカー

◆母子手帳

◆バスタオル

◆玩具

◆着替え

高齢者用品

◆おむつ

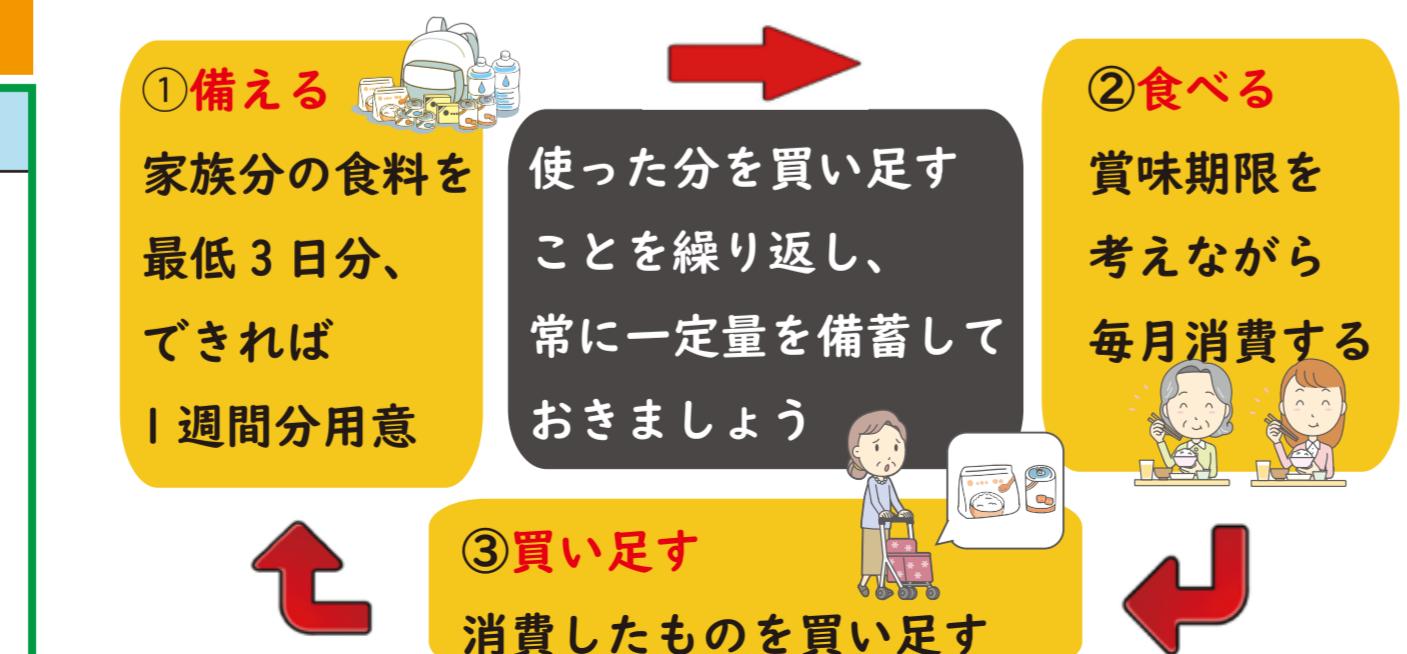
◆眼鏡

◆看護用品

◆持病薬

自宅でも避難生活を送るうえで必要なもので、救援物資が届くまで1週間程度、自足するつもりで備えましょう

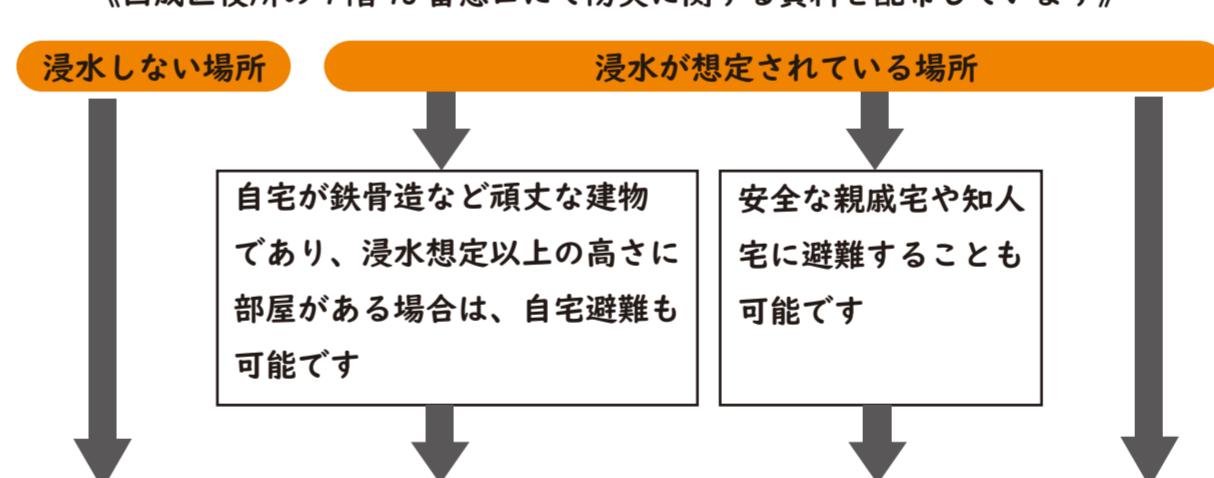
食料品の備え方、ローリングストック法を活用しよう！



新型コロナ禍で災害が起きたときに備えて…

今、やっておくこと

自分の家がある場所の災害リスクを確認する【防災マップやハザードマップ等】
『西成区役所の7階73番窓口にて防災に関する資料を配布しています』



災害発生 原則「自宅避難！」

自宅避難が難しいとき

濃厚接触者

区指定避難所

コロナ陽性者

指定医療機関
宿泊療養施設

感染していない方

親戚や友人宅などへ

熱咳等症状のある方

感染予防のため
避難スペースを分離します！

避難前に体温チェック

災害時避難所